

令和2年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の活用及び執行事業一覧

NO.	事業名	事業概要	総事業費 (円)	補助対象事業費 (円)	臨時交付金 (円)	臨時交付金以外の 国庫支出金 (円)	一般財源 (円)	その他 (円)	事業始期	事業終期	効果検証
1	公共的空間安全・安心確保事業	公共施設等のマスク2,800千円、消毒液1,470千円、体温計233千円、その他備品40千円の購入 公共施設及び市内小中学校、幼稚園等	4,588,552	4,588,552	3,250,000	-	1,338,552	-	2020年6月22日	2021年7月1日	来庁する市民と職員の新型コロナウイルス感染症拡大防止に寄与、安心安全な行政サービスを提供することができた。
2	公共的空間安全・安心確保事業	公共施設等の飛沫防止ポリカーボネート版2,458千円、 アクリル板157千円、消毒液等703千円等 公共施設及び市内福祉施設等	2,514,644	2,514,644	2,514,000	-	644	-	2020年12月28日	2021年1月25日	来庁する市民と職員の新型コロナウイルス感染症拡大防止に寄与、安心安全な行政サービスを提供することができた。
3	学校臨時休業等による夏季期間給食 実施事業	学校給食夏季提供を行うための暑熱対策を行い、安心 安全に給食の提供をおこなうための環境整備 調理員ネック冷却剤@848*168、保冷剤等冷凍庫@ 66,000*2台、扇風機@40,700*11、LED化工事 1,259,000、消毒用ディスペンサー347,000など	2,329,610	2,329,610	1,229,000	-	610	1,100,000	2020年4月20日	2020年11月2日	調理環境、職員の健康や安全性を徹底することができ、 職員の健康、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防 止、安心安全な給食の提供に寄与することができた。
4	金利保証金など金融面などの支援事 業	中小企業信用保証料補助金@500千円×30件 市内中小企業者	9,578,000	9,578,000	9,578,000	-	-	-	2020年4月24日	2021年1月29日	コロナ禍で資金繰りの厳しい企業へ信用保証料を補助す ることで、経営支援することができた。
5	お持ち帰り弁当最大半額キャンペー ン事業	テイクアウト弁当等の購入経費の半額を支援し、市内店 舗の販促促進につなげる 補助金50,000千円、のぼり等200千円 対象事業者	50,106,008	50,106,008	40,106,000	-	8	10,000,000	2020年4月20日	2020年6月22日	コロナ禍の外出自粛に伴い、売り上げが低迷する飲食店 の経営支援及び市民への生活支援を行うことができた。
6	お持ち帰り弁当最大半額キャンペー ン事業	上記事業の追加分と事務費追加 補助金追加分6,117千円	6,117,000	6,117,000	6,117,000	-	-	-	2020年4月20日	2020年6月22日	コロナ禍の外出自粛に伴い、売り上げが低迷する飲食店 の経営支援及び市民への生活支援を行うことができた。
7	畜産事業継続の確保	枝肉相場の大幅低下により経営圧迫されている肉牛用 農家への支援 市内子牛への購入助成3,400千円、農業共済掛金助成 1,714千円 対象肉用牛農家	3,709,200	3,709,200	3,709,000	-	200	-	2020年6月4日	2021年3月31日	市内畜産事業者の経営支援(家畜共済掛金の補助)を行 うことができた。
8	休業要請事業者経営継続支援事業	県と協議し、休業要請等に応じた中小法人・個人事業 主の事業継続を支援 中小法人・個人事業主への支援金 兵庫県に対する委託金33,913千円(本市内の中小法人 等に係る支援金額(概算)※の1/3相当額) ※:県内の支援金総額(概算)3,986,000千円(申請数見 込:約29,000件、単価:50千円~1,000千円)を、H28経済 センサスによる県内中小事業者数の割合で按分して算 出。 要件 次の3つの要件をすべて満たす中小法人及び個人事業 主 (1)兵庫県内に事業所を置く中小法人及び個人事業主 で、令和2年3月1日以前に創業していること。(2)令和2 年4月又は5月の売上が前年同月対比で50%以上減少 していること。(3)兵庫県の休業要請等に応じて、対象と なる施設を、緊急事態措置期間中、継続して休業してい ること。	24,133,333	24,133,333	24,133,000	-	333	-	2020年5月8日	2021年11月10日	休業要請等に応じる事業者への経営継続の支援及び新 型コロナウイルス感染症感染拡大防止に寄与するこ うができた。
9	ひとり親世帯への支援	就業環境の変化による影響を受けやすいひとり親家庭 等に対する緊急的支援 支給受給者@30千円×240名、事務費等 児童扶養手当受給者	6,762,138	6,762,138	6,762,000	-	138	-	2020年5月11日	2021年3月31日	コロナ禍で勤務先の休業等による影響を受けるひとり親 世帯に対して金銭的支援を行うことができた。

令和2年度コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の活用及び執行事業一覧

NO.	事業名	事業概要	総事業費 (円)	補助対象事業費 (円)	臨時交付金 (円)	臨時交付金以外の 国庫支出金 (円)	一般財源 (円)	その他 (円)	事業始期	事業終期	効果検証
10	上水道事業の基本料金減免事業	市民の生活や経済活動支援のため 水道事業会計に繰り出し、水道料金基本料金の減免にかか る費用(7月～9月の3か月)の半分を一般会計で負担する 110,900千円(基本料金収入額)91,972千円(県水受水費 免除分)+134千円(期間外)+1,045千円(システム改修費等) (一般会計負担分) 丹波篠山市水道事業会計	20,107,388	20,107,388	20,107,000	-	388	-	2020年6月1日	2020年9月30日	日常的に使用する水道料金の減免を行うことで、市民の 生活支援、事業者の経営支援を行うことができた。
11	地域店舗の活性化事業	売上減の打撃を受けている市内店舗の支援 市商工会への補助金(売上促進につなげることを目的 とし買い物金額に応じて「まるいの宝くじ」を配布) 市宝くじ事業の実施経費として補助金2,074千円 市商工会	2,074,000	2,074,000	2,074,000	-	-	-	2020年6月26日	2020年10月26日	買い物金額に応じて、宝くじを配布することで売上促進を 図ることができ、コロナ補で消費活動が低下し、疲弊して いた市内経済を復興、市内経済の活気を取り戻すことが できた。
12	地域店舗の活性化事業	売上減の打撃を受けている市内店舗の支援 市商工会への補助金など(売上促進につなげることを 目的とし各店舗独自事業を支援) 助成金@70千円×409店舗、郵便料260千円 市商工会	28,890,473	28,890,473	28,890,000	-	473	-	2020年6月10日	2020年8月31日	事業者独自の売上促進策を支援することができ、市内事 業者の経営支援や経済の活気を取り戻すことができた。
13	遠隔オンライン学習の環境整備、GIGA スクール構想への支援事業	GIGAスクール構想PC等環境整備(指導者用)@ 44,440*127台、特別支援学級指導者用@44,440*40台、 研修用PC@44,440*30台、特別支援学級研修用PC端末 設定@4,202*70台、	9,048,820	9,048,820	9,047,000	-	1,820	-	2020年12月1日	2021年3月30日	市内小中学校の生徒、児童、指導者用PCを整備し、新し い教育環境を整備することができた。
14	学校施設感染拡大防止支援事業	小中特別支援学校の施設について安心して生活できる よう施設消毒をおこなう 会計年度任用職員@933*4H+週2回*35週*20人、消毒 業務委託@935*4H+週3回*35週*20人+事務手数料ほ か	5,804,833	5,804,833	803,000	-	911	5,000,922	2020年8月12日	2021年3月31日	市内小中学校内を消毒作業することで、新型コロナウイルス 感染拡大防止に寄与し、児童、生徒に対して安心安全 な教育環境を提供することができた。
15	学校等における熱中症対策	夏休み期間の授業実施に伴う学習環境の整備 大型扇風機@43,000*38台、冷凍庫@53,000*23台、家 庭用扇風機@6,000*80台、ほかミストシャワー、日よけ テントなど 幼稚園、こども園、保育園、小中学校、特別支援学校	6,250,035	6,250,035	6,249,000	-	1,035	-	2020年7月9日	2020年9月6日	市内小中学校に扇風機等を整備することで、熱中症だけ でなく新型コロナウイルス感染拡大防止に寄与し、園児、 児童、生徒に対して安心安全な教育環境を提供するこ うができた。
16	公共交通応援事業	ポストコロナ社会に向けた公共交通実証実験 利用者調査、路線見直し実証委託2,919,608、上限運 送システム改修負担金17,600,000、上限社会実験運賃 補助8,125,000 公共交通運営会社	28,644,808	28,644,808	28,644,000	-	808	-	2020年8月21日	2021年3月31日	路線バス・コミュニティバスの上乗運賃(200円)を導入す ることができ、バス利用者増加、路線維持に寄与した。
17	テレワークにむけた移住促進事業	ポストコロナにむけたテレワークのための移住促進を行 う 移住促進委託料(PR事業)4,195,000、オンライン相談 用タブレット6台購入922,000	4,677,530	4,677,530	4,677,000	-	530	-	2020年8月25日	2021年3月31日	3密を避けるためのテレワークを推奨し、オンライン相談に 対応した定住促進支援を行うことができた。
18	アフターコロナの農村づくり事業	コロナ終息後の地域の在り方を分析し、よりよい農村づ くりを活かす アフターコロナの地域分析調査委託	2,442,000	2,442,000	2,442,000	-	-	-	2020年9月14日	2021年3月26日	アフターコロナに向けた市場、地域の調査を行い今後の 農村づくりに寄与した。
19	アフターコロナの観光産業充実事業	公営無線LANサービスを利用できる環境を整え、国内 外の観光客の利便性を向上させ観光産業への波及効 果をもたらす LAN敷設委託3,630,000、給電ハブ等購入経費 5,535,000	6,190,741	6,190,741	6,190,000	-	741	-	2020年7月10日	2021年3月27日	無線LAN環境を整備することで、観光客の利便性を向上 することができ、市内観光産業の復活に寄与した。

令和2年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の活用及び執行事業一覧

NO.	事業名	事業概要	総事業費 (円)	補助対象事業費 (円)	臨時交付金 (円)	臨時交付金以外の 国庫支出金 (円)	一般財源 (円)	その他 (円)	事業始期	事業終期	効果検証
20	社会生活維持関連事業者の換気システム設置応援事業	地区コミュニティセンター等において換気を目的とし網戸を設置する 網戸設置工事費 @1,288,000×2	968,000	968,000	968,000	-	-	-	2020年10月8日	2021年2月10日	網戸を設置することで、従来まで出来なかった換気方法で新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に寄与し、安心した施設利用を促進することができた。
21	子育て世帯支援活動事業	新型コロナの影響で孤食を余儀なくされた子供に対して、子ども食堂を開設する 子どもの食応援事業補助金@400,000×5 子ども食堂等開設団体	1,500,000	1,500,000	1,500,000	-	-	-	2020年8月21日	2021年3月31日	コロナ禍で孤食をしている子どもやその家庭に対して、温かい食事や場所を提供し、子育て世帯へ居場所や家庭内の課題解決へ寄与した。
22	新生児定額給付金事業	国の事業である特別定額給付金事業の対象からはずれた新生児に対して同等の給付を行う R2.4.28～R3.3.31に生まれた子260人×100,000+事務費 上記期間に出生した家庭	20,744,383	20,744,383	20,744,000	-	383	-	2020年9月2日	2021年3月31日	新生児がいる家庭へ給付し、育児を伴う世帯の負担軽減、生活支援することができた。
23	地域の感染状況等を踏まえたきめ細かい医療提供体制等構築事業	ウイルスの最前線での業務を行う病院等に対して感染防止対策を行う 補助金(空気清浄機@314,600×42台、オンライン会議用機器1,157,000、検査用予備品除菌装置冷蔵庫設置1,441,000、PCR装置2,860,000、防護服@3,656×200、シールド@60,000×2 医師会、歯科医師会、休日診療所	18,893,000	18,893,000	18,893,000	-	-	-	2020年8月21日	2021年3月31日	新型コロナウイルス感染症拡大防止及び感染者の対応等に寄与した。
24	社会生活維持関連事業者の換気システム設置応援事業	直営診療所における感染症防止対策 国保事業会計(直診勘定)へ繰り出し、感染症予防対策等をおこなう 機器1,406,000、診察室クリーンパーテーション設置2,750,000、トイレ改修8,913,000、その他備品購入費100,000 市特別会計	10,563,000	10,563,000	10,370,000	-	193,000	-	2020年10月7日	2021年6月9日	診療所内の新型コロナウイルス感染症拡大防止及びに寄与した。
25	上水道事業の基本料金減免事業	市民の生活や経済活動支援のため 水道事業会計に繰り出し、水道料金基本料金の減免にかかる費用(10月～12月の3か月)を一般会計で負担する 111,187千円(基本料金収入額) 丹波篠山市水道事業会計	111,186,965	111,186,965	111,186,000	-	965	-	2020年10月1日	2021年3月4日	日常的に使用する水道料金の減免を行うことで、市民の生活支援、事業者の経営支援を行うことができた。
26	地産地消推進のための直売所設置推進事業	直売所への感染症予防対策 対策に係る経費の75%(上限450,000)を負担する×2件 直売所	854,000	854,000	854,000	-	-	-	2021年2月10日	2021年3月31日	コロナ禍で低迷する農業経営を支援することができた。
27	特産品魅力発信事業	コロナの影響で減収が見込まれる特産品(丹波篠山黒枝豆)のアフターコロナでの安定的な栽培と魅力発信を行う。 小規模農家であっても黒大豆栽培を可能とするため省力化機械導入補助を行う17,220,000、魅力発信委託料1,979,000 補助金、栽培農家、委託料	11,145,000	11,145,000	11,145,000	-	-	-	2020年4月30日	2021年3月31日	魅力発信により特産品の需要が高まった。また機械導入を行うことで黒大豆の効率的、安定栽培に寄与した。
28	特産物販売送料割引支援事業	特産物の販売について、移動自費や車の回避を促すため現地での購入ではなくメールや電話等での申込み分について送料の割引を行う 送料支援@500×50,000個など、出荷支援(労働力)@50,000×120人、事務作業人件費1,098,000 農業者(特産物購入者)	24,674,200	24,674,200	24,673,000	-	1,200	-	2020年11月25日	2021年3月15日	市内特産品の需要が高まり、知名度の向上や魅力発信を行うことが出来た。また、市内農業経営者の経営支援を行うことができた。

令和2年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の活用及び執行事業一覧

NO.	事業名	事業概要	総事業費 (円)	補助対象事業費 (円)	臨時交付金 (円)	臨時交付金以外の 国庫支出金 (円)	一般財源 (円)	その他 (円)	事業始期	事業終期	効果検証
29	特産物PR情報発信事業	丹波篠山の魅力的な特産物が多く収穫される秋に集客が見込めず販売に大きな影響を及ぼすため、全国規模で特産物のPRを行う 広告料yahoogapan700,000、新聞4,000,000	4,698,500	4,698,500	4,698,000	-	500	-	2020年9月23日	2020年12月18日	市内特産物の魅力を発信することで、知名度向上、需要を高めることができた。また、それにより市内農業者の売上促進につながった。
30	肥育農家支援事業	市内の肥育農家厳しい経営状況を支える 市内食肉販売店舗が県内市場で丹波篠山牛を競り落とすことに対し奨励金を交付 @200,000*2頭*7か月 市内食肉販売店舗	2,800,000	2,800,000	2,800,000	-	-	-	2020年9月1日	2021年3月25日	市内畜産事業者の経営継続に寄与した。
31	中小企業等経営支援給付金事業	国の持続化給付金制度の対象とならない市内中小企業者に対し経営支援金を給付し支援する 国の制度の対象外で22年中のいずれかの月の売上が前年同月と比べ20%以上50%未満減少している業者への経営支援金@100,000*108件、 市内中小企業	10,800,000	10,800,000	10,800,000	-	-	-	2020年9月24日	2021年2月4日	消費者の活動自粛や休業等により、経営が厳しい事業者の経営継続に寄与した。
32	ウイズコロナの観光振興事業	レンタサイクルの利用を促進しウイズコロナにおいて蜜を避けた移動手段として観光振興をはかる レンタサイクルの更新63台 6,571千円、運営支援117千円 観光協会	6,688,063	6,688,063	6,688,000	-	63	-	2020年4月1日	2021年3月31日	市内観光のための移動手段を整備し、アフターコロナ、ウイズコロナでの観光を促進することができた。
33	特産物等オンライン販売促進事業	蜜を避けるため中止とした「丹波篠山味まつり」の代替イベントとして自宅に居ながらにして特産品を購入することができる「オンラインショップ巡り」をおこなう 個別事業所への補助金(45事業所)1,623,千円+観光協会への補助金1,889千円 実行委員会	3,511,860	3,511,860	3,511,000	-	860	-	2020年8月27日	2021年3月31日	市内主要イベント中止で減収となった各事業者への支援、市内特産品の周知や知名度向上に寄与した。
34	避難所における感染予防等	避難所における感染防止対策 間仕切り@29,700*100、@28,400*100、防災ベッド@16,500*110、物品保管庫@161,700*4、体温計@14,300*100など	5,490,669	5,490,669	5,040,000	-	450,669	-	2020年6月22日	2021年4月9日	災害時における避難所の新型コロナウイルス感染症の感染拡大という二次被害に備えることができた。
35	学校保健特別対策事業費補助金	(学校再開に伴う感染症対策・学習保障に係る支援事業) 学校再開に伴う感染症対策、学習保障に係る支援事業 各学校現場において不足する目的に沿った消耗品や備品を購入する @2,000,000*16校、3,000,000*2校、4,000,000*1校、5,000,000*1校(児童生徒数によって上限配当額がかわる) 市内小中学校	46,980,391	46,980,391	23,490,000	23,490,000	391	-	2020年8月12日	2021年3月22日	学校現場で必要となる消耗品、備品を準備することができ、児童、生徒の教育環境を整備、充実させることができた。
36	外国語教育支援事業	新型コロナウイルスの感染拡大により急遽帰国したALTの代替授業を行い、児童生徒への学習の機会を保障する ALTカバーリング事業委託料10,899,000	8,961,700	8,961,700	8,961,000	-	700	-	2020年8月21日	2021年3月31日	児童、生徒への教育環境を整備、充実させることができた。
37	図書消毒器設置事業	図書館の本を消毒することで市民が安心して図書館を利用できる 図書消毒器2台1,829,000、保守委託264,000	1,793,000	1,793,000	1,793,000	-	-	-	2020年10月1日	2021年3月31日	新型コロナウイルス感染症感染拡大を防止し、安心して利用できる環境整備、市民生活を充実させることに寄与した。
38	公共的空間安全・安心確保事業	文化ホール、市民センター等の感染拡大防止経費 サームルカメラ購入@1,042,000*344,000、抗菌仕様壁紙張替1,518,000、その他諸経費100,000	2,789,600	2,789,600	2,789,000	-	600	-	2020年12月4日	2021年2月4日	抗菌仕様壁紙へ張り替えることで、安心安全なイベント運営に寄与した。

令和2年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の活用及び執行事業一覧

NO.	事業名	事業概要	総事業費 (円)	補助対象事業費 (円)	臨時交付金 (円)	臨時交付金以外の 国庫支出金 (円)	一般財源 (円)	その他 (円)	事業始期	事業終期	効果検証
39	文化芸術振興費補助金	(文化施設の感染症防止対策事業) 文化ホールの感染拡大防止経費 サーモグラフィの購入、空調改修工事等 田園交響ホール、四季の森会館等	29,111,500	29,111,500	13,243,000	14,343,000	89,800	1,435,700	2020年9月8日	2021年5月28日	新型コロナウイルス感染症感染拡大を防止し、安心して利用してもらうことで市民生活を充実させることに寄与した。
40	遠隔オンライン学習の環境整備、GIGA スクール構想への支援事業	GIGAスクール構想PC等環境整備(国庫補助対象外)シ ステム構築委託料(端末設定、フィルタリングシステム 等)42,415,670、児童用PC端末整備@41,800*958台、指 導者用PC端末整備@41,800*96台、	86,472,870	86,472,870	86,472,000	-	870	-	2020年9月17日	2021年3月25日	市内小中学校の生徒、児童、指導者用PCを整備し、PCを使 った新しい教育環境を整備することができた。
41	産業経営継続支援事業	売上減の打撃を受けている市内特産物生産組合への 運営支援 特産物生産推進補助金1,550,000 丹波篠山茶生産組合	1,550,000	1,550,000	1,550,000	-	-	-	2020年10月9日	2021年3月31日	コロナ禍で売り上げが落ちている市内特産品の事業者に対 して、生産者が安心して特産品の生産に取り組むことが できた。
42	産業経営継続支援事業	売上減の打撃を受けている市内産業振興組合への運 営支援 地域産業振興事業補助金1,950,000 丹波立杭陶磁器協同組合	1,950,000	1,950,000	1,950,000	-	-	-	2020年11月20日	2021年3月31日	コロナ禍で売り上げが落ちている市内特産品の事業者に対 して、生産者が安心して特産品の生産に取り組むことが できた。
43	休業要請事業者経営継続支援事業	休業要請等に協力いただいた公共施設指定管理者に 対し、支援金を給付する 指定管理者支援金 施設26,100,000 各指定管理施設管理者	26,100,000	26,100,000	26,100,000	-	-	-	2020年10月6日	2021年1月20日	要請等による休業で利用者が居ない中でも、継続する施 設の経営、管理運営に寄与した。
44	社会生活維持関連事業者の換気シ ステム設置応援事業	指定管理施設等の感染防止対策 用の換気装置自動ドア及び網戸設置工事など2,412 千円、空調設備修繕等1,076千円 丹波立杭陶磁器協同組合、ふるさと会館等	2,365,000	2,365,000	2,365,000	-	-	-	2021年2月2日	2021年3月29日	自動ドアを設置し、非接触にすることで新型コロナウイルス 感染症の感染拡大防止に寄与した。
45	地方移住相談員の増員	新型コロナウイルスの流行を受け地方移住のニーズが 高まる中、増加している相談に対応するため相談員を 雇用し相談体制を拡充する 移住相談窓口相談員1名 1,009,000円	941,380	941,380	941,000	-	380	-	2020年12月24日	2021年3月31日	相談員を拡充し、空き家物件の紹介、移住定住の相談、 移住に関する情報収集、分析等に寄与した。
46	感染拡大防止対策事業(救急隊員)	救急隊員等の感染防止および消防・救急体制の継続の ための整備 オゾンガス発生機@308,000*3台、ポータブルアイソレ ター@1,430,000*5台、医療廃棄物処理費100,000	5,052,762	5,052,762	5,052,000	-	762	-	2021年1月5日	2021年3月31日	新型コロナウイルス感染症拡大防止及び救急隊員の業務 環境整備に寄与した。
47	交通事業者経営支援事業	売上減少をうけた交通事業者(バス・タクシー事業者)へ の支援をおこなう 支援金@3,000,000*5件 市内交通事業者	11,752,000	11,752,000	11,752,000	-	-	-	2020年12月28日	2021年3月26日	市内の交通インフラ体制を維持することに寄与した。
48	WEB会議システムの導入	庁内会議や庁外関係者との会議をオンライン化するこ とで密接による感染拡大防止の強化をはかる WEB会議用タブレット端末@820千円、プロジェクター @462千円、ルーター@102千円、ハブ120千円	1,524,270	1,524,270	1,524,000	-	270	-	2020年11月11日	2021年3月15日	ウェブ会議の環境を整備し、密接にともなう新型コロナ ウイルス感染症感染拡大の防止に寄与した。
49	新型コロナウイルス対応にかか る職員の時間外勤務手当、特 殊勤務手当	新型コロナウイルス関連事業対応にかかると時間外勤務 手当、特殊勤務手当 コロナ補正予算の積算、編成に係る人件費、新たに増 えた事業(補助金交付)の積算事務に係る人件費5,918 千円、特殊勤務手当1,308千円	7,226,081	7,226,081	5,554,000	-	1,672,081	-	2020年5月11日	2021年3月31日	コロナウイルス関連業務に対応する職員の時間外勤務手 当を支給し、適正な給与事務を行うことができた。

令和2年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の活用及び執行事業一覧

NO.	事業名	事業概要	総事業費 (円)	補助対象事業費 (円)	臨時交付金 (円)	臨時交付金以外の 国庫支出金 (円)	一般財源 (円)	その他 (円)	事業始期	事業終期	効果検証
50	医療提供体制の確保	インフルエンザとの同時流行を抑えるため、高齢者のインフルエンザワクチンの予防接種費用を無償化する 接種委託料等@4,600*1,369名、@1,000*9,897名	12,368,000	12,368,000	12,368,000	-	-	-	2020年10月1日	2021年3月31日	インフルエンザ流行による更なる医療機関のひっ迫を阻止、高齢者の医療提供体制の拡充に寄与した。
51	公共的空間安全・安心確保事業	公共施設の感染防止対策事業 空気清浄機購入費用@94千円 児童館等	93,500	93,500	44,000	-	49,500	-	2021年1月14日	2021年2月4日	児童館内の新型コロナウイルス感染症拡大防止及び安心できる施設の利用に寄与した。
52	観光拠点整備支援事業負担金	観光拠点整備支援(県随伴)等 事業負担金6,000千円(県1/2市1/4事業者1/4) 観光事業者等	1,500,000	1,500,000	1,500,000	-	-	-	2020年12月24日	2021年3月31日	アフターコロナに向けた地域観光の環境整備を図り、観光客誘致に寄与した。
53	地域店舗の活性化事業	市内店舗で利用可能のお年玉クーポン配布事業 ●クーポン相当額 (高校3年生相当年齢以下の人数)×5,000円 (総人口)高校3年生相当年齢以下の人数)×2,000円 ●印刷製本費 クーポン(20万枚) 周知チラシ(1万8千枚) クーポン利用可能店舗一覧(1万5千枚) 店頭ポスター(1千枚) 店頭申込書(2万セット) 郵送用窓付き封筒(1万8千枚) ●郵送料(ポスター等を登録店へ) ●換金業務(金融機関手数料) 市民	103,862,767	103,862,767	103,862,000	-	767	-	2020年12月24日	2021年3月31日	コロナ禍で低迷する市内事業者の経営支援及び市民(子育て世帯)への生活支援を行うことができた。
54	非常用学校給食配備事業	感染拡大により給食センターが閉鎖した時に備え、非常用給食を配備する。 非常用学校給食配備事業購入費用 3,278千円 東部@370円×1,900食×2回×1.08=1,519千円 長期保存用パン665千円 西部@370円×2,200食×2回×1.08=1,759千円 長期保存用パン770千円	2,861,568	2,861,568	2,861,000	-	568	-	2021年3月25日	2021年5月6日	非常時においても、児童・生徒の栄養バランス、体力保持等、心身の健康維持を図ることができる。
55	学校保健特別対策事業費補助金	(感染症対策等の学校教育活動継続支援事業) 学校教育活動継続のための感染症対策等支援事業 学校保健活動継続目的に沿った研修、消耗品や備品を購入する @総事業費20,000千円(国1/2、市1/2) 市内小中学校	19,990,981	19,990,981	9,500,000	9,995,000	495,981	-	2021年4月1日	2021年9月7日	市内小中学校内を消毒作業することで、新型コロナウイルス感染拡大防止に寄与し、児童、生徒に対して安心安全な教育環境を提供することができた。
56	新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金事業	県と市町で協議し、県の要請で時短営業に協力した飲食店等の店舗に対し、協力金を支給 飲食店等の店舗を運営する事業者に対して支給する協力金 兵庫県に対する委託金 273,840千円 【本市内の支給総額(概算):273,840千円】 支給単価60千円×28日間(1/14~2/7)×163事業所 【うち本市負担分(概算)】 273,840千円×0.2×1.08=8,256千円 ※ 市町負担は、臨時交付金(協力推進枠)充当後の地方負担20%の1/3(残りの2/3は県負担) ※ 事業所数はH28経済センサスによる。 県が要請する期間内に、当該要請に応じて時短営業(休業を含む。)を行った店舗の事業者	13,520,000	13,520,000	13,520,000	-	-	-	2021年2月17日	2021年7月31日	休業要請等に応じる事業者へ支援し、経営継続の支援をすることができた。
57	医療提供体制の強化事業(新型コロナ)	市内各医療機関において、新型コロナウイルス予防ワクチン接種体制等の強化を図る ワクチン接種体制強化事業費 99,000千円 接種医療機関への支援@4,250千円×20か所、診療医療機関への支援@250千円×3、検査医療機関への支援@1,300千円×5医療機関 市内病院	99,000,000	99,000,000	99,000,000	-	-	-	2021年3月10日	2021年3月31日	新型コロナウイルス感染症拡大防止及び感染者の対応等に寄与した。
58	公共的空間安全・安心確保事業	市内各施設にサーモグラフィーを設置する サーモグラフィー設置費用 4,200千円 @600千円×7台 市内各施設	1,958,000	1,958,000	1,958,000	-	-	-	2021年2月24日	2021年2月26日	発熱者の早期発見及び新型コロナウイルス感染症感染拡大防止に寄与した。

令和2年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の活用及び執行事業一覧

NO.	事業名	事業概要	総事業費 (円)	補助対象事業費 (円)	臨時交付金 (円)	臨時交付金以外の 国庫支出金 (円)	一般財源 (円)	その他 (円)	事業始期	事業終期	効果検証
59	理美容事業者経営継続支援事業	延期になった成人式時に利用できるクーポン券を発行し、新成人の成人式参加と理美容業界の支援を行う。 新成人ヘアセット等配布事業 4,597千円 クーポン券相当額 3,890千円、印刷製本費374千円、郵送料187千円、手数料24千円 理美容事業者	4,700,106	4,700,106	4,602,000	-	98,106	-	2021年4月1日	2022年3月10日	コロナ禍で減収となっている市内事業者の経営支援及び新成人の生活支援に寄与した。
60	ジビエ事業のデジタル化の推進	ICTを用いたジビエ事業推進及び鳥獣害被害対策 ICTを用いた捕獲機器の購入、クラウドシステムの利用等 2,297千円	2,295,260	2,295,260	2,295,000	-	260	-	2021年3月24日	2021年3月30日	新しい生活様式の取り組み及び、農業等におけるDX推進に寄与した。
合計			955,207,489	955,207,489	885,437,000						

注) 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施計画に計上している事業のうち、交付金を充当した事業のみ記載